

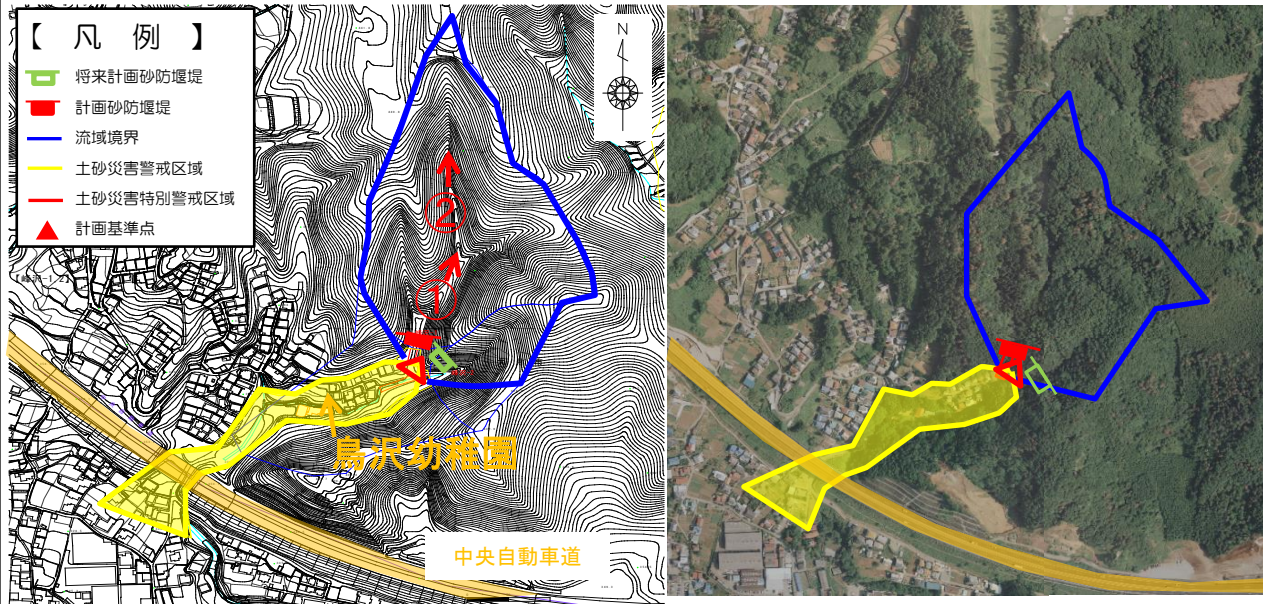
1. 事業説明シート

(区分) 国補・県単

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]		事業箇所	大月市富浜町鳥沢	地区名	峰沢(ミネサワ)	事業主体	山梨県																																						
(1) 事業の概要					(3) 事業の妥当性評価																																									
①課題・背景					①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 妥当 妥当でない 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 ○																																									
本溪流は流域面積0.09km ² の土石流危険溪流である。流域内の河床には不安定土砂が多く堆積しており、溪岸浸食も著しく台風及び豪雨等の影響により、保全対象への被害の危険性が高い。しかし、砂防施設は未整備であることから、土石流が発生した場合、甚大な被害の危険性が懸念される。 保全対象には、人家16戸、中央自動車道50m、鳥沢幼稚園 (要配慮者利用施設) などがある。従って、早急に土石流対策の砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する必要がある。					②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) ○ 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当																																									
					③経済妥当性 ○																																									
②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 整備前 整備後 土砂整備率 0% → 40% 流木整備率 0% → 40% ・重要公共施設の有無 有 中央自動車道 (第1次緊急輸送道路) (保全対象=人家16戸、中央自動車道50m、その他道路280m、鳥沢幼稚園) □副次目標 - □副次効果 ○被災時の被害波及の防止 ・保全対象に第一次緊急輸送道路 (中央自動車道) を有する					<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>500 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3~R12</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済 効 率 性</td> <td>費用</td> <td>412 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">514 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>412 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">116 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">28 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">28 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>その他※</td> <td colspan="2">342 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">1.2</td> </tr> </table> ※その他は応急対策 (家計)、人的被害 (精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている				総事業費	500 百万円	工期	R3~R12	基準年	R2	経済 効 率 性	費用	412 百万円	便益	514 百万円		建設費	412 百万円	一般資産被害抑止	116 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	28 百万円			百万円	公共土木施設等被害	28 百万円			百万円	その他※	342 百万円		B/C			1.2		
					総事業費	500 百万円	工期	R3~R12	基準年	R2																																				
経済 効 率 性	費用	412 百万円	便益	514 百万円																																										
	建設費	412 百万円	一般資産被害抑止	116 百万円																																										
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	28 百万円																																										
		百万円	公共土木施設等被害	28 百万円																																										
		百万円	その他※	342 百万円																																										
B/C			1.2																																											
(2) 整備内容					④事業実施・規模の妥当性 ○ 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である																																									
①整備内容					⑤整備手法の有効性 ○ 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした																																									
砂防堰堤 1基 H=6.0m L=25.0m					⑥環境負荷等への配慮 ○ 掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮																																									
②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和12年度					⑦事業計画の熟度 ○ 地元の要望に基づいている																																									
④総事業費 約500百万円 (国費250百万円 (5/10) 県費250百万円 (5/10))					総合評価																																									
⑤年度別の整備内容 (事業費)					[貢献度ランク: a]																																									
令和3年度	詳細設計・用地測量	10百万円																																												
令和4年度	用地取得・立木補償	20百万円																																												
令和5年度	砂防堰堤工事	60百万円																																												
令和6年度	砂防堰堤工事	60百万円																																												
令和7年度	砂防堰堤工事	60百万円																																												
令和8年度	砂防堰堤工事	70百万円																																												
令和9年度	砂防堰堤工事	60百万円																																												
令和10年度	砂防堰堤工事	60百万円																																												
令和11年度	砂防堰堤工事	50百万円																																												
令和12年度	砂防堰堤工事	50百万円																																												
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。																																														
⑥既整備内容・期間・事業費					(4) 事業位置図等																																									
未整備					位置図 																																									

2. 添付資料シート

流域概要図



荒廃状況



保全対象



中央自動車道



鳥沢幼稚園(要配慮者利用施設)

正面図

